

校長室の窓から 93

070805 喜んでもらう喜び

8月3日の日曜日に、「珠洲市のリアルを知るツアー」を組み、本校の20代若手の先生方3人と珠洲市に出かけました。これは、本校の学校応援ボランティア新村さん(珠洲市の素潜り漁師)のご招待を受けて決行したものです。

片道3時間の道中、大きく傾いたままの家や、今にも倒れそうな電柱、崩れ落ちて修繕中の道路を多く見ました。至る所に、工事中の看板や通行止めのカラーコーンがあり、地震と豪雨災害の影響が生々しく残っていることを実感しました。

しかし、新村さんの自宅があった場所に着くと、目の前に広がる珠洲の海は青く、空は吸い込まれそうなほど遠く、雲の流れはゆっくり。

たちまちに私たちの心は癒やされました。

新村さんの自宅は、昨年9月の豪雨災害で土砂に埋まり、納屋だけが残されています。現在は仮設住宅にお住まいですが、元自宅があった場所の前には絶景の浜が広がっていました。

新鮮なサザエやアワビをお腹いっぱいごちそうになりました。朝から漁に出てたくさん漁獲してくださったようです。私たちがおいしそうに頬張る姿を見ながら、新村さんが笑顔でおっしゃった一言がたいへん印象に残りました。

それは

「喜んでもらう喜び」

という言葉です。

帰り道150kmの道のりは長かったですが、新村さんの「喜んでもらう喜び」という一言が私の胸に反響し、若い先生方との会話もほのぼのと楽しく、帰途の時間の長さを全く感じませんでした。

この珠洲ツアーで得た見聞や、利他の精神を、人としてぜひ活かしていきたいと強く心に刻んだ休日の1日となりました。

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり

